

令和2年度IEA水力実施協定国内報告会 開催報告

(1) 開催期間

令和3年2月25日（木）

(2) 開催場所

海外電力調査会 プレゼンルームから配信（Webex）

(3) 開催概要

本会議は、毎年開催されているIEA水力実施協定の活動報告会である。

(4) プログラム

- 14:00 開会挨拶 (一財) 新エネルギー財団 業務執行理事 鳥谷 宗治
- 14:10 基調講演「欧州でのFIP制度の導入について～日本への示唆～」
京都大学 総合生存学館 総合生存学専攻 教授 長山 浩章
- 14:50 IEA水力実施協定の活動概要
IEA水力実施協定 執行委員会正委員
(一財) 電力中央研究所 名誉研究アドバイザー 宮永 洋一
- 15:10 Annex-9フェーズ2「水力発電の多様な価値」
(一社) 海外電力調査会 調査第一部 副主任研究員 加藤 理
15:40～15:50 (休憩)
- 15:50 Annex-15「水力発電設備の保守と増強に関する意思決定」
IEA水力実施協定 Annex-15専門部会OA
電源開発(株) 土木建築部 水力開発室
室長補佐 岡本 二郎
- 16:20 Annex-16「Hidden Hydro Opportunities」
IEA水力実施協定 執行委員会正委員
(一財) 電力中央研究所 名誉研究アドバイザー 宮永 洋一
- 16:50 IEA水力実施協定の関連情報（日本が参加していないAnnex活動情報等）
(一社) 海外電力調査会 電力協力部長 村重 宏

参加者数：48名（事務局、国内委員会および国内専門委員会メンバー含）

＜参加者所属分類＞ 事務局：13名

電力関係（電力会社、電中研含む）：22名

公営電気（経営者会議、各企業局）：4名

大学（講演者含む）：2名

発電メーカー：3名

水力関連コンサル：3名

事業者（研究者含）：1名

【報告会状況】

